



灯籠「ひじおりの灯」が照らします、肘折温泉1201年目の夏。

約4,000人の村民が暮らす、懐かしき深い山形県最上郡大蔵村、さらに山の奥底に「肘折温泉」はあります。肘折は観光を目的とした温泉地ではありません。自然とともに生きる農業中心の暮らしにあわせて真夏に身体を涼ませ、古くからの湯治場として知られています。

肘折温泉は昨年夏、開湯から1200年を迎えました。小さな温泉街に歴史の記憶を甦らせた人々の喜び、さまざまな神事やイベントがおこなわれまわりました。そんな中、湯治場としての灯籠の復活がありました。八角の灯籠「ひじおりの灯」は、東北芸術工科大学が推進する東北ルネサンスプロジェクトの地域活性化モデル事業として、教員と学生が肘折地区での推進を受けて制作されました。

灯籠の骨組みは、市内地方の職人職人が、自らの伝統工芸「糊子」の技術で組み上げ、紙は地元産の手漉し「月山和紙」を張りました。日本産学生がデザインしました。そこは温泉街の景色や、瑠璃い山菜、岩山に穿かれた龍蔵堂や、大蛇伝説、朝市の賑わいなど、この地域の様々な風物やまじりこませ、山形の伝統技術に生まれ、美しく装飾された若者たちの灯籠絵は、温泉街の目録として立派な観光の目録に格上げされ、湯治場の後を幻想的にライトアップしました。湯治客は夕涼みを兼ねて、灯籠を眺め温泉街を巡り歩きます。そして今年また、31名の若者たちが肘折で制作をおこない、新たな灯籠絵が、7月13日に開催される灯籠の祭りにあわせて山形に備えています。

都市の喧騒を離れて母なる大河・最上川を渡り、雪を冠した月山を眺めながら蕎麦の花咲く高原を抜け、カルデラ盆地の底へと一気に下った...そこには古の日本を感じさせる温泉街と、「ひじおりの灯」が静かに点灯してあたる肘折。

- 東北ルネサンスプロジェクト in 肘折
プロジェクトリーダー: 赤坂憲雄(東北芸術工科大学学長・東北文化研究センター長)
肘折温泉プロジェクト実行委員会: 柿崎操(真心の館館長) / 渡部恒夫(村長) / 須藤修(一ツやなぎ園)
... [more names and roles]

取得許可で東証1部のお話になった。夏に始まったお話を聞いて、こども達の活動が、お話を聞いて、こども達の活動が、お話を聞いて...

青藤修一 (SHO SAITO)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園

加藤彩子 (AKAO KATO)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園

岩本陽平 (YOKO YAMOTO)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園

後藤拓朗 (TAGUCHI TAKUO)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園

松山幸一 (YUKI MATSUMOTO)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園

佐藤幸子 (SATO YUKO)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園



HIJIORI LOCATION MAP

山を下ると、樹木に囲れたひじおりの灯が見える。木々曲がり道を歩くと、水が流れていく。水が流れるの音を聞くことが出来る。... [more text]

若月公平 (KAZUMI WAKATSUKI)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園

若月公平 (KAZUMI WAKATSUKI)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園

若月公平 (KAZUMI WAKATSUKI)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園

若月公平 (KAZUMI WAKATSUKI)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園

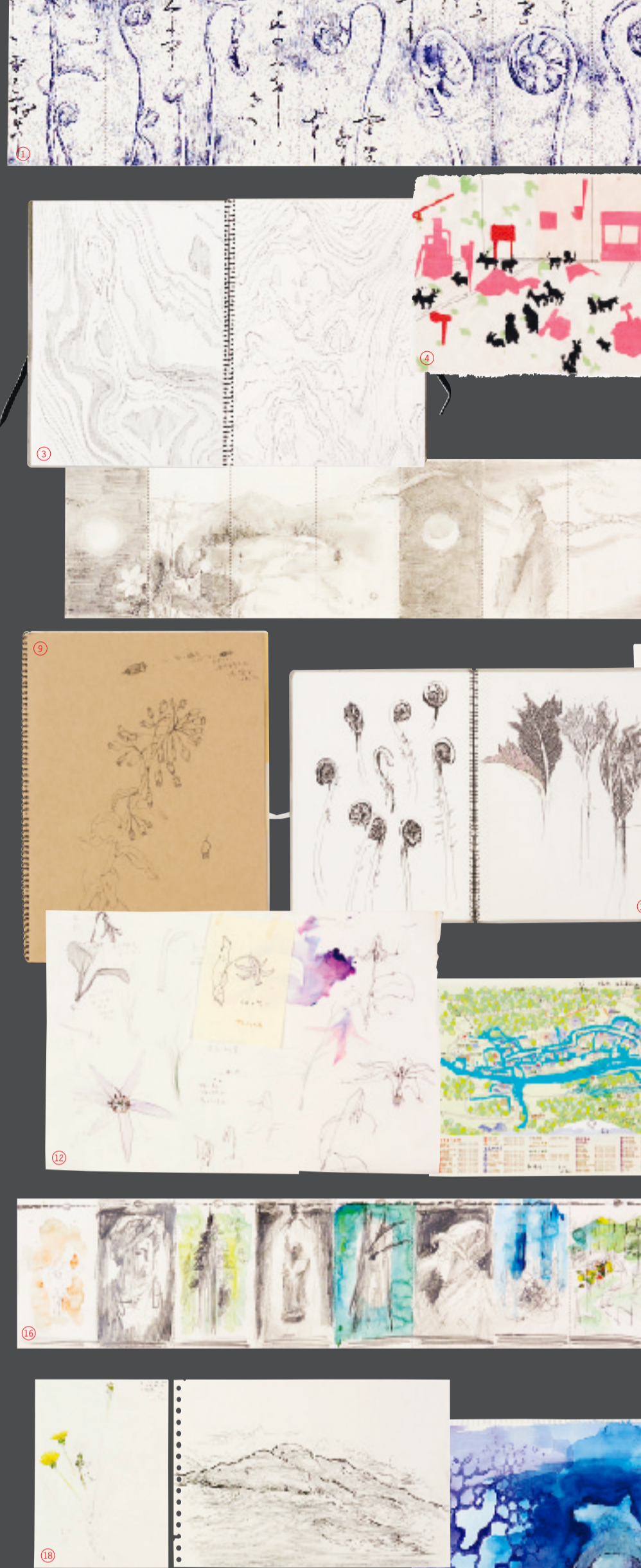
若月公平 (KAZUMI WAKATSUKI)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園

若月公平 (KAZUMI WAKATSUKI)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園

若月公平 (KAZUMI WAKATSUKI)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園

若月公平 (KAZUMI WAKATSUKI)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園

若月公平 (KAZUMI WAKATSUKI)
所属: 一大学
出身: 東京都練馬区
灯籠: 一ツやなぎ園



31 DRAWINGS

2008年7月10日から12日まで、「ひじおりの灯」制作のために2003年度おこなわれた肘折温泉への取材旅行は、東北芸術工科大学で学んできた学生、教員、卒業生も参加しました。... [more text]

2008年7月10日から12日まで、「ひじおりの灯」制作のために2003年度おこなわれた肘折温泉への取材旅行は、東北芸術工科大学で学んできた学生、教員、卒業生も参加しました。... [more text]

2008年7月10日から12日まで、「ひじおりの灯」制作のために2003年度おこなわれた肘折温泉への取材旅行は、東北芸術工科大学で学んできた学生、教員、卒業生も参加しました。... [more text]

2008年7月10日から12日まで、「ひじおりの灯」制作のために2003年度おこなわれた肘折温泉への取材旅行は、東北芸術工科大学で学んできた学生、教員、卒業生も参加しました。... [more text]

2008年7月10日から12日まで、「ひじおりの灯」制作のために2003年度おこなわれた肘折温泉への取材旅行は、東北芸術工科大学で学んできた学生、教員、卒業生も参加しました。... [more text]

2008年7月10日から12日まで、「ひじおりの灯」制作のために2003年度おこなわれた肘折温泉への取材旅行は、東北芸術工科大学で学んできた学生、教員、卒業生も参加しました。... [more text]

ART PROJECTS

絵描きの朋たちは、肘折をどのよう表現したのか？
「肘折絵語り」夜語り
肘折でそれぞれのテーマ題材をつづり、灯籠を提げた東北芸術工科大学の学生、教員、卒業生31名が、旅館や商店街に飾られた自作のそばで作品解説をおこないます。...

肘折の風景で糸を締め、採取した植物を「肘折森楽」が、上の湯の内壁に設置されます。
東北芸術工科大学で染織技術を学んでいる学生たちも、天然染料で染めた糸を肘折温泉の湯気や黄金色のソープ、銀山、菅刈水などに染め、染めた糸を、肘折の風景や黄金色のソープ、銀山、菅刈水などに染め、染めた糸を、肘折の風景や黄金色のソープ、銀山、菅刈水などに染め...

「古き良い」湯治場として昔から人々に訪られてきた肘折。
東北文化研究センターが夏、公開している膨大な絵巻データベースの中から、肘折に関するアーカイブの一部をデジタル化して再生しました。今も変わらぬ「地蔵堂」や「龍蔵堂」の姿が、色鮮やかに再現されています。...

CAFÉ & GALLERY

湯治客が行き交う目抜き通りのランドマーク、木造モダンな旧肘折郵便局が、期間限定のギャラリー&バーに变身します。
2007年度の「ひじおりの灯」で発表された絵巻を木枠を外し、あなたに観覧して旧肘折郵便局に展示します。...

「お茶室」が水戸から肘折に出張営業。
水戸在住のアーティスト・渡辺秀実さんによる移動式お茶室が肘折にやってきます。プロフェッショナルなお茶室「お茶室」渡辺さんには、肘折の風景をテーマにしたお茶室のデザインも、お茶室の運営も、お茶室の運営も、お茶室の運営も、お茶室の運営も...

WORKSHOPS

どこをとっても「絵になる」肘折の風景を描いてみましょう。
肘折先生のスケッチ指南。(参加者募集中！)
昨年の日本美術院で大賞を受賞された日本画家、巻三郎三郎先生によるスケッチ講座を開催、観覧も受けながら、肘折の風景を描いてみましょう。...

もうひとつの「ひじおりの灯」。
開校の年に子どもたちが描く肘折中学校の思い出が、精進流の図案になって銅山川に飾られます。
肘折中学校の思い出が、精進流の図案になって銅山川に飾られます。肘折中学校の思い出が、精進流の図案になって銅山川に飾られます...

「ひじおりの灯」実施について～東北芸術工科大学美術大学協賛
〒990-9530 山形県山形市上飯坂3-5
TEL 023-627-2043/FAX 023-627-2085
muse@ega.tuad.ac.jp

「ひじおりの灯」制作について～東北芸術工科大学美術大学協賛
〒990-9530 山形県山形市上飯坂3-5
TEL 023-627-2043/FAX 023-627-2085
muse@ega.tuad.ac.jp